

## 国立大学法人宮崎大学教育研究評議会（平成23年度第2回）議事要旨

日 時 平成23年5月26日（木）13:00～14:38  
場 所 事務局大会議室  
出 席 者 菅沼学長、中山理事、原田理事、池ノ上理事、松ヶ迫理事  
菊地副学長、堀井副学長、丸山副学長  
教育文化学部：兒玉教育文化学部長、宇田教育学研究科長、入谷教授  
医学部：迫田学部長、浅田教授 工学部：大坪学部長、中澤教授  
農学部：川村学部長、藪谷農学工学総合研究科長、林フロンティア科学実験総合センター長  
欠 席 者 村岡副学長、村上教授、境共通教育部長

### 1. 前回議事要旨の確認

【配付資料1】により、平成23年度第1回教育研究評議会の議事要旨の確認があり、原案どおり承認された。

### 2. 議題

#### (1) 宮崎大学名誉教授称号授与について

教育文化学部長、医学部長、工学部長、農学部長から、【配付資料2】により、平成23年度宮崎大学名誉教授被推薦者の推薦理由等について説明があり、審議の結果、恵下斂氏他5名の被推薦者全員に宮崎大学名誉教授の称号を授与することが承認された。

#### (2) 教員公募計画について

医学部長、工学部長、農学部長から、【配付資料3】により、教員公募計画について説明があり、原案どおり承認された。

#### (3) 教育文化学部新課程見直しWGについて

学長から、【配付資料4】により、教育文化学部新課程見直しWGについて、設置の経緯及び位置付け、今後の進め方等について説明があり、審議の結果、原案どおり承認された。

#### (4) 教育方針（アドミッションポリシー・カリキュラムポリシー・ディプロマポリシー）について

原田理事から、【配付資料5】により、教育方針（アドミッションポリシー・カリキュラムポリシー・ディプロマポリシー）について説明があり、審議の結果、原案どおり承認された。

また、各学部においても、今回承認された教育方針を参考にして検討いただきたい旨指示があった。

#### (5) モンゴル国立大学との大学間学術交流協定及び学生交流覚書の締結について

丸山副学長から、【配付資料6】により、モンゴル国立大学との大学間学術交流協定及び学生交流覚書の締結について説明があり、審議の結果、原案どおり承認された。

#### (6) ベトナム教育訓練省国際教育開発局との相互協力覚書及び交流プログラム覚書の締結について

丸山副学長から、【配付資料7】により、ベトナム教育訓練省国際教育開発局との相互協力覚書及び交流プログラム覚書の締結について説明があり、審議の結果、原案どおり承認された。

(7) 「宮崎大学の研究戦略」の改訂について

中山理事から、【配付資料8】により、「宮崎大学の研究戦略」の改訂について、本学組織の改組・再編や研究の実施状況等を踏まえ、ブラッシュアップし、第2期中期目標・中期計画との整合性を図る旨説明があり、審議の結果、原案どおり承認された。

3. 報告事項

(1) 東北地方太平洋沖地震に関する主な対応状況について

企画総務部長から、【配付資料9】により、東北地方太平洋沖地震に関する本学における主な対応状況について報告があった。

(2) 学生の懲戒処分について

学生支援部長から、【配付資料10】により、学生の懲戒処分について報告があった。  
また、学長から、各学部の教員に対して学生への指導の徹底を行うよう指示があった。

(3) 平成22年度卒業・修了者の就職状況について

学生支援部長から、【配付資料11】により、平成22年度卒業・修了者の就職状況について報告があった。  
また、今後も就職支援活動を行っていくため、関係部局等への協力依頼があった。

(4) 宮崎総合学院（大原公務員講座）の開講について

学生支援部長から、包括連携協定により業務提携を行っている宮崎総合学院（大原公務員講座）の開講式を6月1日（水）に教育文化学部講義棟L314で開催する旨報告があり、今後も更なる学生の就職支援活動を行っていく旨報告があった。

(5) 平成23年度科学研究費補助金申請・採択状況について

研究国際部長から、【配付資料12】により、平成23年度科学研究費補助金申請・採択状況について報告があった。  
また、学長から、大学研究委員会において分析等の検討を行うよう指示があり、加えて中山理事から、各学部の研究担当副学部長を通じて、各学部においても検討を行うよう指示があった。

(6) エネルギー使用量について

施設環境部長から、【配付資料13】により、エネルギー使用量について報告があり、毎月のメールニュースで部局毎の詳細を確認してもらい、引き続き省エネルギーを推進していくよう協力依頼があった。  
また、施設環境部が中心となり、省エネワーキンググループを立ち上げた旨報告があり、アクションプランの作成や夏の電力不足に関わる使用制限への対応策を示す予定である旨報告があった。

(7) 夏季における軽装の励行について

企画総務部長から、地球温暖化防止及び省エネルギーのため、5月から10月の間、軽装での業務を励行し、省エネに努めていただきたい旨報告があった。

(8) 各学部等の動向報告について

教育文化学部長、教育学研究科長、医学部長、工学部長、農学部長、農学工学総合研究科長、医学部附属病院長、附属図書館長、産学・地域連携センター長、フロンティア科学

実験総合センター長、教育・学生支援センター長、情報基盤センター長、I R推進機構（中山理事）から席上配付資料により各学部等の報告があった。

#### 4. その他

##### （1）次回教育研究評議会の開催について

学長から、次回の教育研究評議会は、6月24日（金）14時を予定している旨報告があった。